



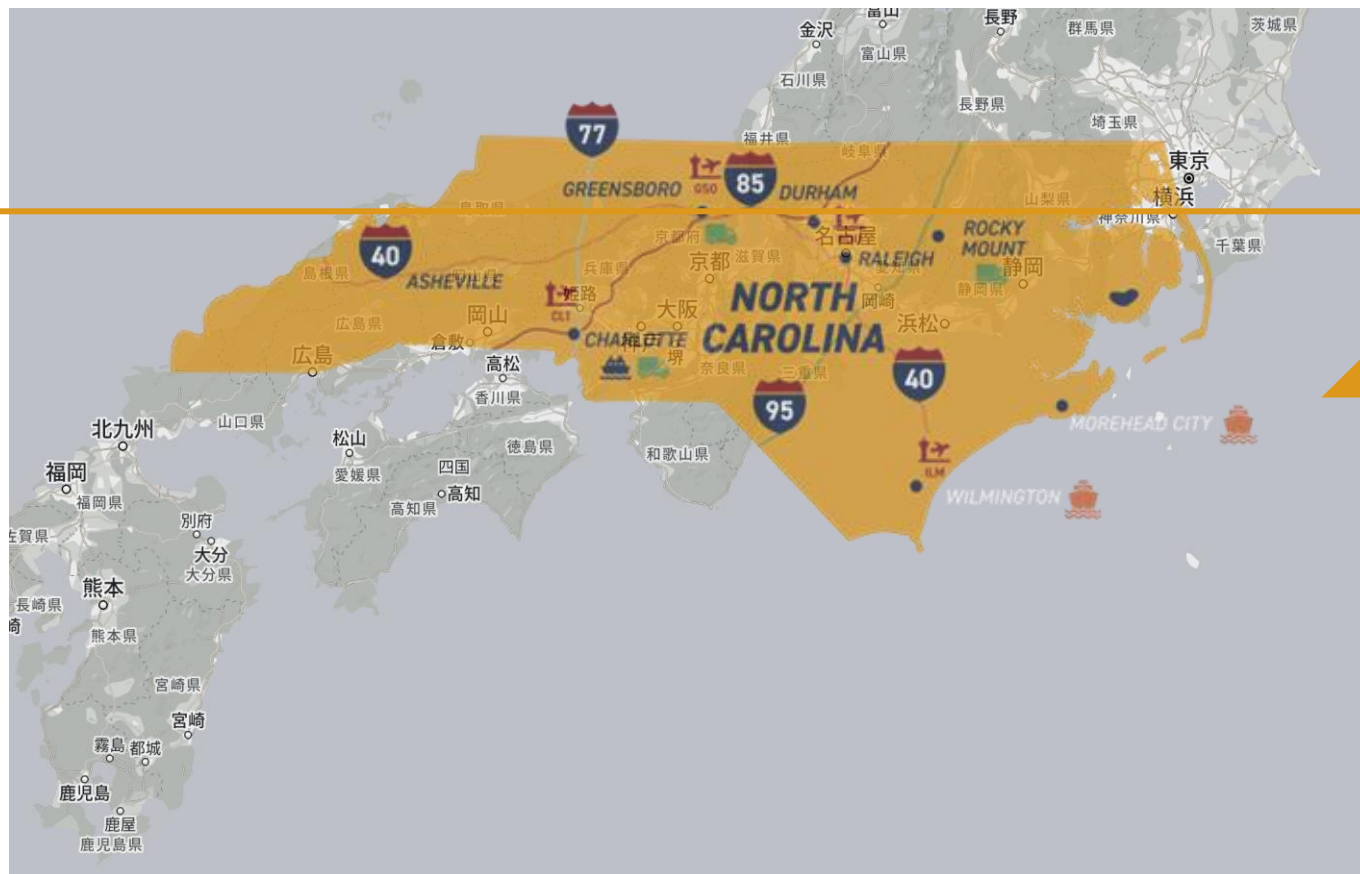
# WHY NORTH CAROLINA







# ノースカロライナ州の位置と面積






北緯34 - 36度

NC州面積(13.9万km<sup>2</sup>) : 日本の36%、本州の60%



# 人口とGDP

			
	ノースカロライナ州	ポーランド	神奈川県
人口	11,046,024 人 (全米9位 2024年) *1	36,554,707 人 (2024年) *2	9,224,751 人 (2024年) *4
GDP (名目)	US\$ 8,390 億 (全米11位 2024年) *1	US\$ 9,080 億 (世界21位 2024年) *3	US\$ 3,516 億 (2023年) *5

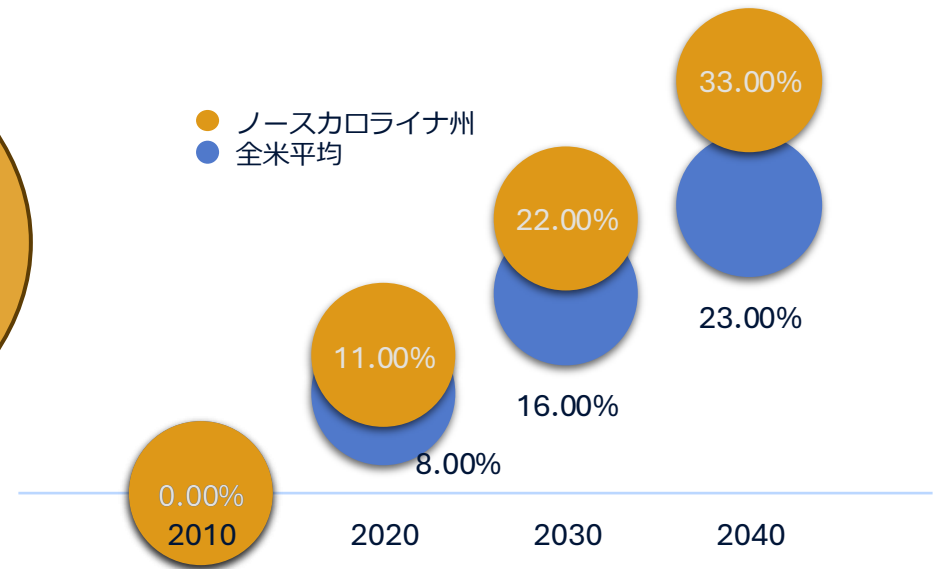
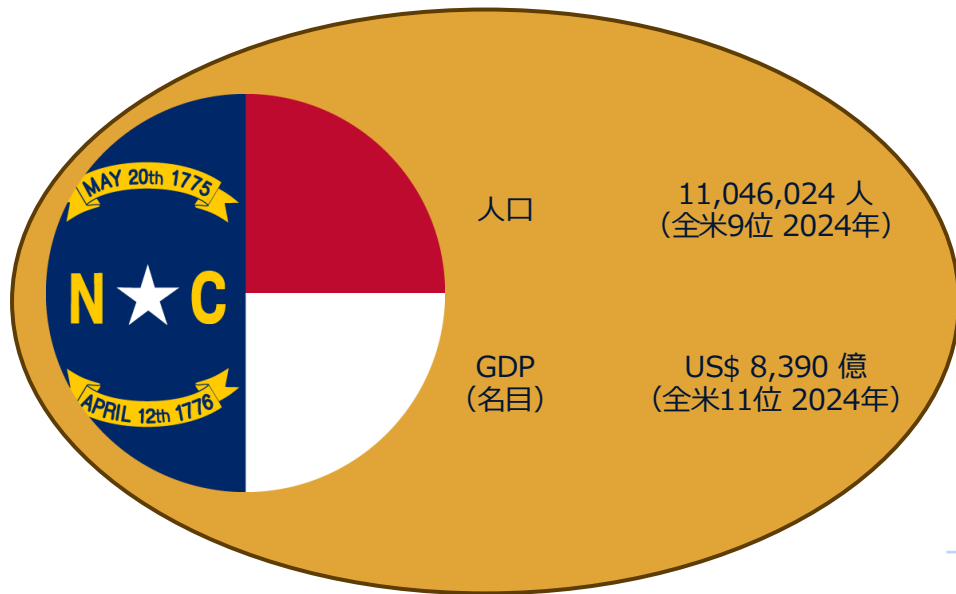
\*1 U.S. Census Bureau \*2 The World Bank \*3 IMF \*4 神奈川県 (\*5 @¥100として)



# 人口伸び率

ノースカロライナ州の人口は1,000万人を超え全米で9位

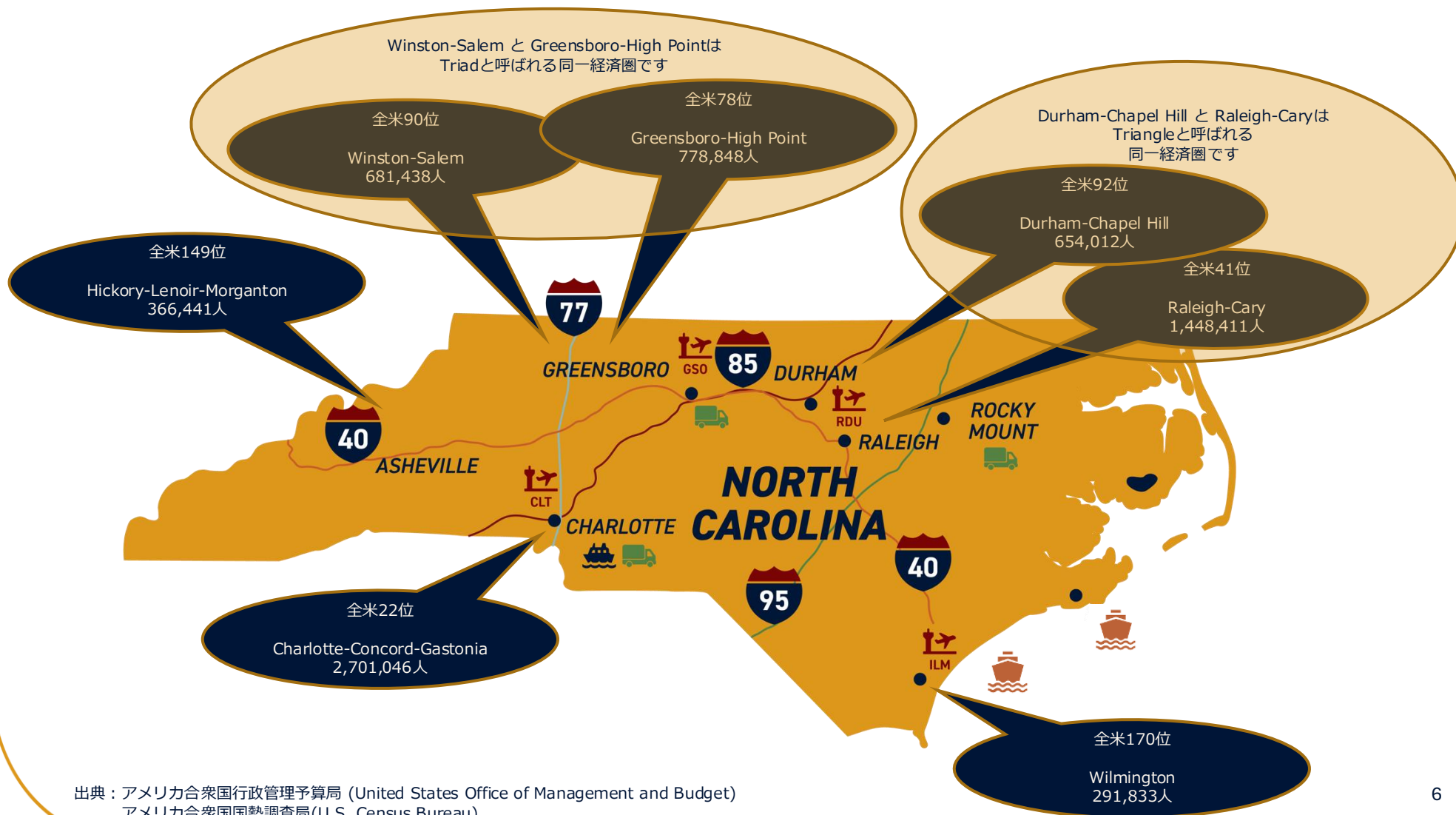
2040年までの人口伸び率予測  
増加率は全米50州平均の3倍



2010年以来の伸び率は全米のそれを上回り、  
豊富な労働力の供給源となっています。



# 大都市統計圏 MSA (Metropolitan Statistical Area)



出典：アメリカ合衆国行政管理予算局 (United States Office of Management and Budget)  
アメリカ合衆国国勢調査局 (U.S. Census Bureau)

# ノースカロライナの歴史と現状

## 初期

- 1584年: 最初のヨーロッパ人が入植
- 1600年代 - 1880年代: 主要農産物は綿、たばこ、木材

## 産業の発展

- 1880年代 - 1900年代: 繊維、家具産業の急激な発達
- 1920年代 - 1930年代: たばこ産業の急激な発達
- 農業から製造業への着実な転換



## ➤ 全米第二の金融サービス

- 1位 ニューヨーク市
- 2位 シャーロット市**

## ➤ 製造業生産高が全米5位

(Manufacturing output)

- 1位 カリフォルニア
- 2位 テキサス
- 3位 イリノイ
- 4位 オハイオ
- 5位 ノースカロライナ**
- 6位 ミシガン州

## ➤ 多様化した経済

- IT、通信、製薬、バイオテクノロジーのR&D施設の主要地
- 南東部では最大の製造業労働者数



# グローバル企業の選択

ノースカロライナ州は外資系企業1000社以上のホームタウンです  
Foreign Firms with Sales Greater Than US\$20 Million in 2021



日本	202 社
イギリス	154 社
ドイツ	142 社
カナダ	125 社
フランス	84 社

在NC日本企業総数 225社以上、約500拠点（内、売上2千万ドル以上は202社）

日本企業による雇用者数 30,500人以上



# ノースカロライナ州の日本企業

TOYOTA

AISIN

BRIDGESTONE

HONDA

  
HondaJet

DENSO  
Crafting the Core

AMADA

 日本ガイシ  
NGK

 SUMITOMO  
ELECTRIC

UMC  
内山工業株式会社

TOPPAN

muRata

 株式会社 エフ・シー・シー

セーレン

KaO

UBE

DAIKIN

CATALER

SAKATA INX...  
Visual Communication Technology

HITACHI  
Inspire the Next

Astemo


DNP

 KYOCERA

TOSHIBA

KUREHA

AsahiKASEI

 三菱マテリアル

KOBELCO

OILES

 住友林業

Aj  
AJINOMOTO


FUJIFILM

 NIPRO

 Fuji Seal International

 MUFG

SUNTORY

 富士 富士食品工業株式会社

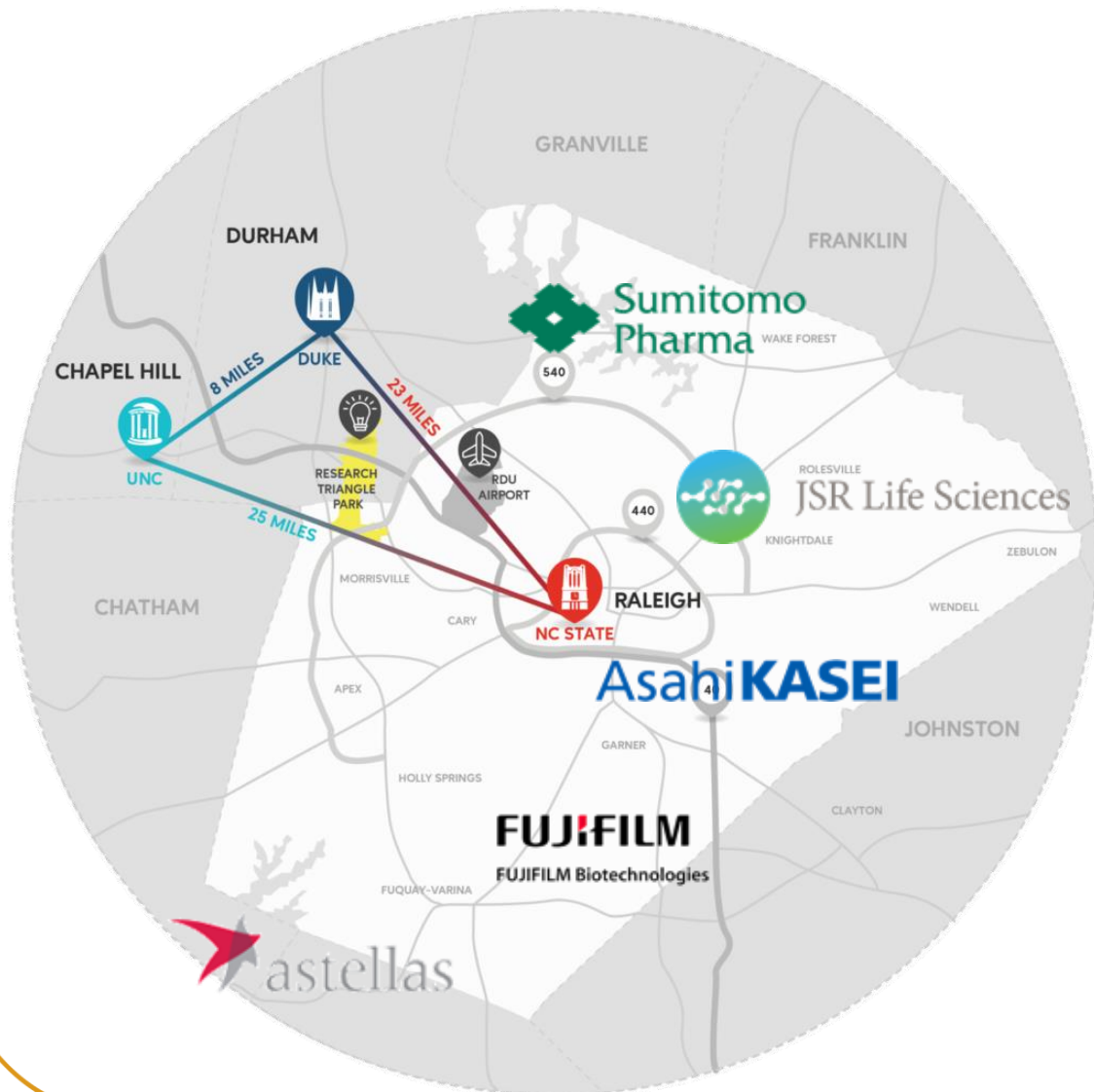
  
MORINAGA

KYOWA KIRIN

 KENKO



# リサーチ・トライアングル・パーク



米国最大級の研究パーク  
Research Triangle Park (RTP)

- 250以上のR&D関連企業・団体
- 5万人以上の従業員
- デューク大学、ノースカロライナ大学チャペルヒル校、ノースカロライナ州立大学が20km以内
- バイオ医薬品製造に特化したトレーニングを受けた優秀な人材、低コスト、充実したインフラにより、当州のバイオマニュファクチャリングは、全米No.1と評価されています



# リーズナブルなビジネスコスト

## 建設コスト

ノースカロライナ州の建設コストは、全米平均を17%も下回っています

**17.0%**  
全米平均を下回る

## 電気料金

安定した電力供給。料金は、全米平均を30%も下回っています（州平均  $\phi$ 7.9/kWh）

**30.0%**  
全米平均を下回る

## 労働組合組織率

ノースカロライナ州の製造業労働組合組織率は、全米で2番目に低い2.2%

**2.2%**  
労働組合組織率

## 生活費

ノースカロライナ州の生活費は、全米平均を5%も下回っています

**5.0%**  
全米平均を下回る



# トップ・ビジネス・ステート



## America's Top States for Business 2025

総合順位	州	経済	インフラ	労働力供給	ビジネスフレンドリー	人口 全米50州中 (参考)
#1	ノースカロライナ	3	11	4	4	9
#2	テキサス	2	26	1	17	2
#3	フロリダ	1	16	2	23	3
#4	バージニア	14	2	14	7	12
#5	オハイオ	26	1	31	25	7

**CNBC 「America's Top States for Business 2025」でNo.1を獲得しました  
(2022, 2023年は2年連続総合ナンバーワン)**



# ビジネス・アドバンテージ



**#1**

Site  
Selection

**2026**

Workforce  
Development



**#1**

CNBC

**2025**

Top State for  
Business



**#1**

Area  
Development

**2025**

Platinum Shovel  
Award



**#1**

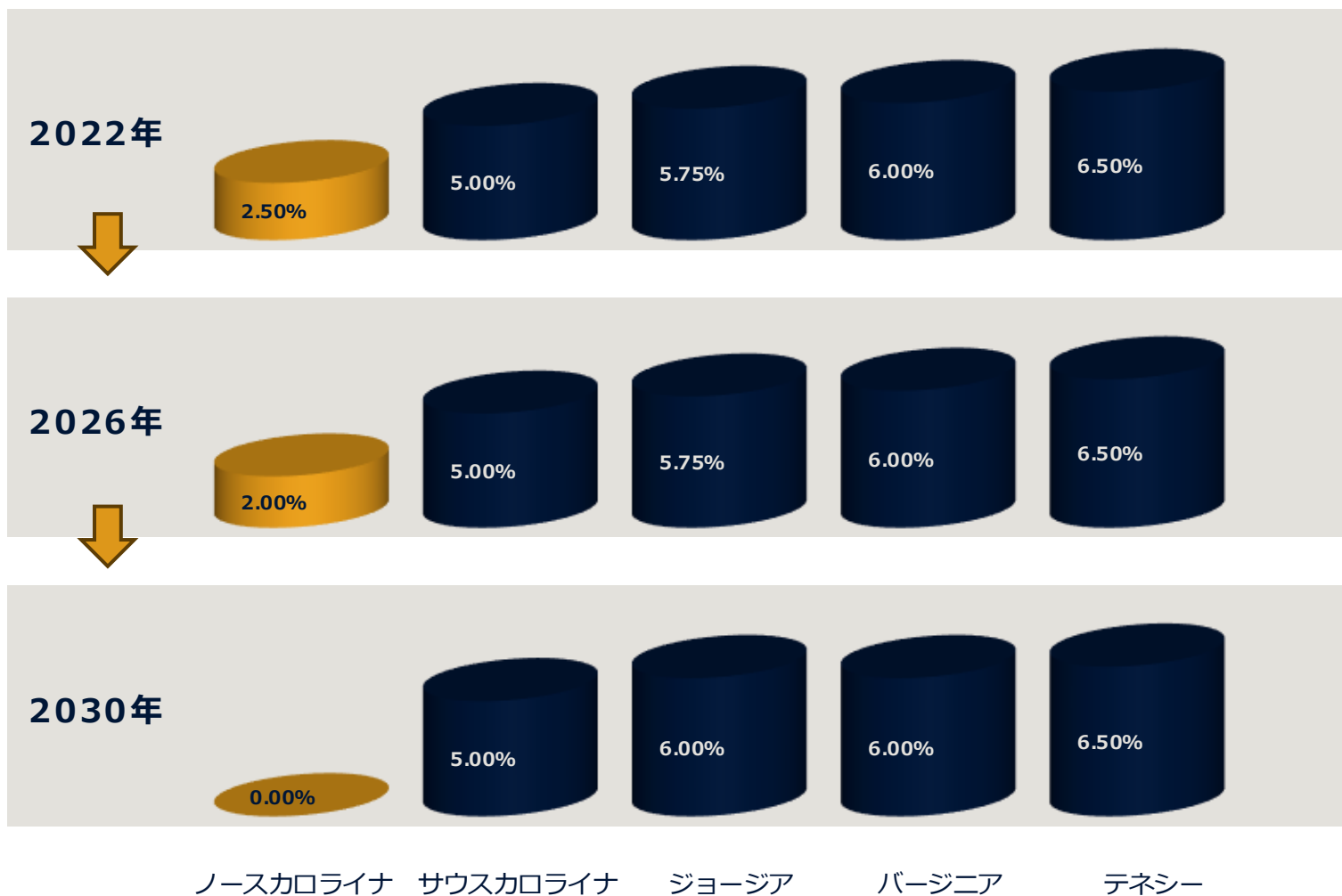
Business  
Facilities

**2025**

State of the Year



# ノースカロライナ州の法人税





# ノースカロライナの州税

法人税 (州) Corporate Tax	現行：税引前利益の2% (法人税導入州では最低税率) 以降、州法成立済 2028年度、2029年度：1% 2030年度以降：0%
営業税 (州) Franchise Tax	課税対象額の0.15% (capital, stock, and undivided profits; or one of two alternative tax bases)*
無形資産税 (知的財産) Intangibles Tax	非課税
在庫税 Inventory Tax	非課税
地方固定資産税 (郡) County Property Tax	資産価値\$100につき\$0.45-\$0.85 (郡による) †
参考) 連邦法人税	(新) 課税所得の21%

\* Larger of A) capital, stock, and undivided profits; or B) 55% of ad valorem tax value plus value of intangible property value; or C) actual investment in tangible property

† May also be subject to city tax of \$0.45-\$0.85 per \$100 of valuation (depending on city) if located within city limits

-さらに詳しい情報につきましては、公認会計士、税理士、またはノースカロライナ税務局へお問い合わせ下さい。



# 助成金

- 雇用開発助成金 (Job Development Investment Grant) – 新規投資及び事業拡張で、大型プロジェクトに対し、裁量的に最長12年間現金支払いが行われます。本助成金供与が、当州への進出・立地の決め手となる場合に限られます。
- ワン・ノースカロライナ基金 (One North Carolina Fund) – **裁量的**現金支払いインセンティブ。雇用者数、投資額等に応じて裁量的に金額が決定されます。
- コミュニティ・カレッジ・職業訓練プログラム (North Carolina Community Colleges Industrial Training Program) – 相当数の雇用を伴う新規投資、もしくは拡張をする企業のために、カスタマイズされた従業員トレーニングプログラムを無料で提供するものです。支払われるトレーニング費用には、教室、備品、講師の賃金および、トレーニングに係る旅費（海外を含む）が含まれています。
- 産業開発基金 (Industrial Development Fund) – 助成金と融資があり、工場建築物の修復およびインフラ整備に対して供与されます。新規雇用（フルタイム）を約束した企業のためにカウンティ等が基金への申請を行います。限度は50万ドルです。
- 運輸省道路・鉄道整備基金 (NC Department of Transportation Road and Rail Site Access Fund) – 新規投資もしくは新規雇用を行う企業に対して、工場までの道路または鉄道のインフラ整備のために支払われます。
- リクルート・サービス – NCWorks Career Centerが従業員の募集、応募者のスクリーニング等を基本的には無料で行います。



# 従業員トレーニングと各種サービス

1958年、ノースカロライナ州は全米で始めて企業ごとにカスタマイズされた無料の従業員トレーニング・プログラムを提供

州内58のコミュニティー・カレッジのキャンパスでのトレーニングが可能 - このシステムは全米で最も広域

ノースカロライナで新規事業、もしくは拡張をする企業に、従業員トレーニング・プログラムを無料で提供

トレーニングは各企業ごとの完全なオーダーメイド

企業内でトレーニングをする場合は、そのトレーニング費用をノースカロライナ州が負担

人材募集・適性審査 (Employee Recruitment and Screening) - ノースカロライナ職業安定所(NCESC)は、希望する企業へ、人材募集、および適正審査を無料で提供しています。NCESCを通して雇用した企業は、被雇用者に対し、100日間の見習い期間を設ける事が出来るため、失業保険のコストを削減することが可能です。

商務省投資・維持・拡張プログラム (North Carolina Department of Commerce Investment, Retention and Expansion Programs) - 新規投資、事業拡張を計画の企業へ、建物・用地提案、予備調査 (feasibility study)、地域コミュニティ調査、優遇措置の詳細、許可申請手続き、財務相談などを無料にて提供しています。



# 日本人コミュニティ

日本語補習校	Charlotte	<a href="http://www.japanschoolraleigh.com/">http://www.japanschoolraleigh.com/</a>
日本語補習校	Raleigh	<a href="http://www.geocities.jp/jlsc222/">http://www.geocities.jp/jlsc222/</a>
ノースカロライナ・ジャパン・センター		<a href="http://www.ncsu.edu/ncjapancenter/nihongo/">http://www.ncsu.edu/ncjapancenter/nihongo/</a>
ノースカロライナ日米協会		<a href="https://www.jasnc.org">https://www.jasnc.org</a>
トライアングル日本クラブ		<a href="https://trianglejapanclub.org">https://trianglejapanclub.org</a>
チャペルヒル・ダーラム日本人会		<a href="http://cdnihonjinkaijp.g1.xrea.com">http://cdnihonjinkaijp.g1.xrea.com</a>
Triangle Center for Japanese Studies		<a href="https://carolinaasiacenter.unc.edu/faculty/faculty-working-groups/tcjs/">https://carolinaasiacenter.unc.edu/faculty/faculty-working-groups/tcjs/</a>
シャーロット日本人会		<a href="http://jacharlotte.g1.xrea.com/index.html">http://jacharlotte.g1.xrea.com/index.html</a>
フェイエットビル沖縄県人会		<a href="https://ja-jp.facebook.com/fayettevilleokinawa/">https://ja-jp.facebook.com/fayettevilleokinawa/</a>
日本語によるサービス会社 (賃貸物件紹介、通訳・家庭教師派遣など)		<ul style="list-style-type: none"><li>• Realty Triangle <a href="http://realtytriangle.com">http://realtytriangle.com</a></li><li>• JTA <a href="http://www.jta-inc.com/">http://www.jta-inc.com/</a></li><li>• <a href="http://www.nc-japan.org/about-us-sbi/">http://www.nc-japan.org/about-us-sbi/</a></li></ul>



# クオリティ・オブ・ライフ

- 400コースに及ぶゴルフ場
- 480キロ続く海岸線
- 49ヶ所の国立 & 州立公園
- ショッピングセンター
- 美術館
- 舞台芸術
- 祭・行事
- プロ&カレッジ・スポーツ
- 日本食レストランやマーケット



Bank of America Stadium, Charlotte  
NFLチーム Carolina Panthers ホームグラウンド



# THANK YOU

ノースカロライナ州政府日本事務所  
Economic Development Partnership of  
North Carolina Japan Office  
[nctokyo.com](http://nctokyo.com)

代表 コリー・ハワード Korey Howard  
[korey.howard@edpnc.com](mailto:korey.howard@edpnc.com)  
(日本語読み・書き・会話、すべて可能)



*Website*



*LinkedIn*